S ステークホルダーエンゲージメント

エスビー食品グループの主要なステークホルダーは「お客さま」「生産者・取引先」「従業員」「株主・投資家」「地域社会・国際社会」「行政・NPO・協働団体」です。当社グループでは、持続的な成長と企業価値の向上を目指し、ステークホルダーの皆さまと積極的な対話を促進しています。建設的な対話を通じて、ステークホルダーの皆さまとの信頼関係を構築し、その期待や要請に応えるように取り組んでいきます。

ステークホルダー	対話の機会の例（2025年度末実績）
お客さま	●お客様相談センター（年間お問い合わせ件数17,084件） ●オンラインショップ「お届けサイト」 ●コーポレートサイト内レシピ（掲載数約8,250件） ●国内外SNS ●コミュニティサイト「SPICE&HERB COMMUNITY」 ●スパイス＆ハーブわくわくチャレンジ ●Waプロジェクト（コミュニケーション人数のべ約113万人）
生産者・取引先	●原材料生産先への訪問・現地調査 ●原材料調達先へのアンケート調査 ●生産農家との取組み　●有機・フェアトレード原料の展開 ●日々の営業活動　●食品展示会
従業員	●従業員研修　●社内報の発行　●保健師・栄養士との面談 ●事業所内保育園「バジリッコ保育園」 ●S＆Bホットライン　●労使間協議
株主・投資家	●株主総会　●株主通信　●投資家とのミーティング（年間96件） ●IR情報開示　●決算説明会　●株主さま向けイベント
地域社会・国際社会	●事業所内保育園「バジリッコ保育園」 ●子ども食堂支援　●フードバンク活動 ●ベルマーク教育助成 ●S＆B杯ちびっ子健康マラソン大会（累計完走者数のべ約160万人）　●地域イベント協賛
行政・NPO・協働団体	●NPO法人を通じた食育活動　●「あふの環プロジェクト」 ●官民連携食育プラットホーム ●健康的で持続可能な食環境戦略イニシアチブ ●アトピッ子地球の子ネットワーク　●子ども食堂支援 ●フードバンク活動　●「ツジツマシアワセ」プロジェクト

資本市場との対話を通じた企業価値向上

当社グループは、株主・投資家との建設的な対話を企業価値向上に向けた重要な機会と位置付け、IR・SR活動の強化に取り組んでいます。決算説明会や個別の1on1ミーティングの実施に加え、対話を通じて得られたご意見やご要望を経営や情報開示の充実に活用しています。近年はIR面談件数も着実に増加し、2026年3月期は96件となりました。また、株主総会のライブ配信や事前質問受付を継続するとともに、株主さま向けイベントを開催するなど、株主との接点拡大にも取り組んでいます。今後も対話を通じて資本市場からの期待や課題を把握し、中長期的な企業価値向上につなげていきます。

お客さまと育むスパイス＆ハーブの価値

コミュニティサイト「SPICE&HERB　COMMUNITY」を通じて、お客さまとエスビー食品、そしてお客さま同士がつながる場を提供しています。会員限定の新商品体験会やアンケート、交流企画などを通じて寄せられたご意見やアイデアを製品・サービスの改善や情報発信に活用しています。双方向のコミュニケーションを通じて、スパイス＆ハーブの新たな魅力や楽しみ方をお客さまとともに創出しています。

カレーを通じた子ども食堂支援

当社グループは、食を起点とした社会課題の解決と地域コミュニティとのつながりづくりを目的に、2023年度より、企業版ふるさと納税を活用した子ども食堂支援に取り組んでいます。2026年度からは新たな支援の枠組みを開始し、当社の事業所や工場とゆかりのある地域の子ども食堂を中心に、当社製品とお米・野菜などを組み合わせたカレーセットを届けています。さらに、当社ならではの食育活動を通じて、食の楽しさや学びの機会の創出を目指しています。こうした取組みを通じて、子どもたちの健やかな成長と地域社会の活性化に貢献していきます。